

「PCB」とは



変圧器



コンデンサー



業務用・施設用蛍光灯の安定器



PCB（ポリ塩化ビフェニル）は、水に溶けにくい、科学的に安定、熱分解されにくい、絶縁性が良い等の化学工業的な価値が高く、変圧器やコンデンサーの絶縁用の油、蛍光灯の安定器などに使われていました。しかしながら相次ぐ健康被害のため、製造や使用が禁止され、環境省はPCBを含む物質の処分期限を制定しました。

PCB廃棄物の種類及び処理区分

不燃性のPCB汚染物
(金属、ガラス、陶磁器等)

可燃性のPCB汚染物
(塗膜、汚泥、紙・木くず等)

含有量0.5 ppmを
超えるものは、
PCB廃棄物である

(PCB濃度)

100,000mg/kg
(10%)

高濃度
(JESCOでプラズマ
溶融処理)

高濃度
(JESCOでプラズマ
溶融処理)

2022年
3月末ま
でに処分

2027年
3月末ま
でに処分

5,000mg/kg
(0.5%)

低濃度
(無害化処理認定施
設等で焼却処理)

低濃度
(無害化処理認定施
設等で焼却処理)

1,100°C以上
で焼却処理

0.5 mg/kg 以下
(0.5 ppm)

850°C以上
で焼却処理

PCB廃棄物非該当

淡水・海水、溶剤、ガス等に常にさらされる塗料（塗膜）には、PCB、鉛、クロムなどの有害物質が含まれることが報告されています。



洞門



橋梁



水門



排水機場



鋼製タンク



石油貯蔵タンク



ガスタンク



船舶

1960～1970年代に製造及び使用された塗料には、PCBを含有しているものがあり、塗替えや解体で塗膜くずPCBの分析が要求されている

「塗膜くずPCB」分析が要求されるケースは？

①剥離作業前の労働者の安全確保並びに環境への配慮のために実施する事前調査

②PCB廃棄物に該当するか否か
高濃度廃棄物か？
低濃度廃棄物か？

③特別管理産業廃棄物として処分する事前調査

項目	基準値	分析方法
鉛	検出されないこと	「JIS K 5674 : 2019 鉛・クロムフリー錆止めペイント」における「附属書 A (規定) 塗膜中の鉛の定量」
クロム	1%以下	「JIS K 5674 : 2019 鉛・クロムフリー錆止めペイント」における「附属書 B (規定) 塗膜中のクロムの定量」
PCB	1%以下	低濃度PCB含有廃棄物に関する測定方法(第4版)

項目	基準値
PCB 廃棄物ではない	0.5 mg/kg 以下
低濃度PC 廃棄物	0.5 mg/kg超～100,000 mg/kg 以下
高濃度PCB廃棄物	100,000 mg/kg 超

項目	基準値	分析方法
鉛	0.3 mg/l 以下	溶出試験 環境庁告示第13号
六価クロム	1.5 mg/l 以下	溶出試験 環境庁告示第13号
PCB	0.003 mg/l 以下	溶出試験 環境庁告示第13号